

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

経営方針「熊本の恵まれた環境とともに未来を創る」を掲げ、熊本ならではの特色を生かした持続可能な社会と、地方創生の実現を目指す。自律的好循環の構築のためにも、先ずは身近な有形・無形の資源を掘り起こし、17のゴール・169のターゲットと結びつけ課題達成に努める。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
○環境 ◎社会 ◎経済	電力インフラ(発電所・営業所)の保全整備及び災害対策工事の実績をあげる。	工事实績 2025年までに3件
○環境 ◎社会 ○経済	地域での活動(運動会・文化祭)、福祉活動、防災・防犯活動への積極的参加及び支援を行う。	年間3件以上
◎環境 ◎社会 ○経済	自社のエネルギー使用量の削減として、LED照明器具への順次交換を進める。	2022年 LED使用率 10% 2025年 LED使用率 60%

<パートナーシップ>

お取引先である九州電力株式会社様と「エネルギーの安定供給」「カーボンニュートラルへの取り組み」を目標に連携して取り組んでいる。
(一社)熊本県建築協会の会員として県・市と防災協定を締結し、防災活動並びにボランティア活動を行い、地域社会に安心安全環境維持に努めている。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			